UNION LEADERS FORUM

# 労組幹部 政策懇話会

月例会 第95期

2025年10月~ 2026年3月

- ◆ 会場 ホテルグランドヒル市ヶ谷他及びオンライン(ZOOM)
- 対象

企業別及び産業別の労働組合幹部の方

◆ 開催時間 12:00~14:00

> 昼食懇談 (12:00~12:30) 講演・質疑応答 (~14:00)

経営環境が変化するなか、働く人々をめぐる状況や意識も大きく変化しております。 現在の生産性課題を考える上で、このような変化を労働組合がいかにとらえ、企業や産業、 そして社会の中でどのような役割を果たすべきかが問われています。 当会では、毎月最新のトピックを取り上げ、ユニオンリーダーの組合活動に お役立ていただけるような情報を提供しております。 各界の最前線の専門家との意見交換はもちろんのこと、 ユニオンリーダー同士、産業や組織の枠を越えた交流の場としてご活用いただきたく存じます。

労組幹部政策懇話会 UNION LEADERS FORUM プログラム

皆様のご参加をお待ちしております。

開催時間 12:00~14:00

※プログラム内容及び日程は都合により変更になることがございます。

2025年 10月例会 10月29日 (水) 「日本経済の展望 ~ポストデフレ時代に求められる経済対策~」

### 日本経済研究センター理事・研究顧問 大正大学客員教授 小峰隆夫氏

景気回復が踊り場を迎えるなか、経済成長の鈍化や物価上昇、トランプ政権に代表される自国経済優先 主義や各地での地政学リスクが景気への悪影響を与えることが心配されている。ポストデフレ時代の経済 対策とともに、当面の日本経済の見通しについて議論する。



2025年 11月例会 11月28日 (金) 「EX (エンプロイー・エクスペリエンス) ジャーニー

~良い人材を惹きつける従業員体験のつくりかた~ |

### 法政大学大学院地域創造インスティテュート

・大学院政策創造研究科・キャリアデザイン学部 教授 石山恒貴氏

EXとは、従業員がその企業で働くことによって得られる体験や経験を指す。顧客体験(CX)と同様に、EXの改善や向上を重視する企業が増加している。日常接点からオンボーディング~退職後まで、良い人材を惹きつける共通言語とは何か。NEC、GE、米系ライフサイエンス会社を経て、越境的学習、キャリア形成等を研究する石山氏による提言。



2025年 **12月例会** 12月15日

(月)

「ジョブ型人事をめぐる論点と労働組合が持つべき視座」

### 武蔵大学経済学部 教授 神林 龍氏

「ジョブ型」を導入する日本企業が増えているが、多くの場合、厳密なジョブ型にはなっていない。一方欧米では、ジョブのタスク単価を労使交渉で決め、職務給を形成したことが背景となってきたが、昨今は技術革新のスピードに対応しきれず、能力給のような「スキルベース型」に移行しつつある。日本企業のメンバーシップ型人事の課題に対して各社でジョブ型が取り組まれ、次なるフェーズに差し掛かる今、労働組合の役割を解説する。



調整中

2026年 1月例会 調整中

「日本経済の展望 (2026年春季労使交渉に向けて)」

2026年春季労使交渉を目前に、最新の経済情勢を踏まえ、労働組合として持つべき見通しとその考え方について論じる。 

【※当回のみ、当購演を含む「春脚セミナー」(9:30~17:30 (予定))への御参加となります。







## 直近(2024年7月~2025年9月)のテーマ・講師 ※招聘時の同書を記載しております

「正解がない時代のビジョンのつくり方」 株式会社グラグリッド 代表取締役・ビジョンデザイナー 三澤 直加氏 【写真:上段右から2番目】 「産業別生産性水準の国際比較 〜過去への回帰ではない「豊かさ」への戦略を探る」 公益財団法人日本生産性本部 上席研究員 木内 康裕 「物流DXとリーダーの役割 ~物流担当役員を命じられたら/労使に求められる視座とは~」

株式会社野村総合研究所 産業ITイノベーション事業本部シニアチーフストラテジスト 藤野 直明氏 【写真:上段右】

「自在肢 人機一体で拓く人間の可能性」東京大学 先端科学技術研究センター 教授 稲見 昌彦氏

「日本経済の最新動向と賃金をめぐる論点」第一生命経済研究所 首席エコノミスト 熊野 英生氏【写真:下段右】

「企業で働く人のボランティアと社会貢献活動 ~パラレルキャリアの可能性~」

独立行政法人労働政策研究 • 研修機構 理事/統括研究員 小野 晶子氏

「日本経済の展望(春闘セミナー2025)」 日本総合研究所 調査部マクロ経済研究センター 主任研究員 小方 尚子氏 【写真:下段左】

「人事評価の『曖昧』と『納得』」 神戸大学 経済経営研究所 准教授 江夏 幾多郎氏

「スポットワークがもたらす働き方の変化」 株式会社タイミー(Timee)執行役員 スポットワーク研究所 所長 石橋 孝宜氏

「時間分配のジェンダー平等 ~ドイツの働き方の柔軟化を踏まえた日本の現状と課題~」筑波大学 名誉教授 田中 洋子氏 【写真:上段左】 「働き方改革の深化と探求のステージに向けて~労使コミュニケーションと『シン・健康確保』の重要性~」

リクルートワークス研究所 客員研究員 近畿大学働き方改革推進センター客員准教授 松原 哲也氏 【写真:上段左から2番目】

「AIにはできない~人工知能研究者が正しく伝える限界と可能性~」慶應義塾大学 理工学部 教授 栗原 聡氏 【写真:下段右から2番目】

「人材立国・日本の未来に向けて〜労働移動の最新動向と外国人材をめぐる論点〜」国立社会保障・人口問題研究所 国際部長 是川 夕氏 「定年前後の仕事の実態について~ミドルシニア期のキャリアを考える~」

リクルートワークス研究所 研究員・アナリスト 坂本 貴志 氏【写真:下段左から2番目】

「戦略的福利厚生の進化〜生産性向上と福利厚生投資の先進事例〜」山梨大学 名誉教授 西久保 浩二氏

ホテルグランドヒル市ヶ谷 **〒**162 - 0845

東京都新宿区市谷本村町4-1 TEL: 03 - 3268 - 0111 ※都合により別会場になることがございます。

参加費

賛助会員:1名 130,900円 般:1名 146,300円 (資料代・昼食費・消費税含む) ※金額は6か日分の料金です

※毎月、参加受付をしております。6か月毎の自動更新となり

お申込み方法

ウェブサイトまたはQRコードからお申込みください。

労組幹部政策懇話会

https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/005753.html



◆ 代理出席が可能です。ご欠席の際は事後のアーカイブ視聴も可能です(講師都合により難しい場合もございます)。

ご参加初回、またご継続期初回の開催日より土日・祝日を除いた8営業日を過ぎますと以下の規定のキャンセル料をご負担いただきますことをご了承ください。

◇ 開催8営業日前まで…キャンセル料無料 ◇ 開催7営業日前~4営業日前…参加費のうちの30% ◇ 開催3営業日前~1営業日前…参加費のうちの50% ◇ 開催当日不参加(途中受講中止含む)…参加費100% 個人情報の取り扱いについて 当本部では、皆様の個人情報を以下のように取扱います。同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不

同意の表明をすることが可能です。1. [利用目的] 『労組幹部政策懇話会』に関する各種連絡・資料(名簿等)作成のため。『労組幹部政策懇話会』の参加者同士の交流活動に使用するため。当本部のホ ムページ、パンフレット等への掲載(以下、広報活動という)のため。当本部主催のシンポジウム・セミナー・メールマガジン等のご案内をDMの他、取得したEメールにてご案内するため。取得した関 ない。ファン・ファン・ファン・ファン・スターの (大) は、 はないのでは、 ないのでは、 な 委託先を選定し、契約により個人情報の保護を徹底すると共に、委託先に対して適切な管理・監督を行います。5. [安全管理] 当本部は、個人情報の取扱に関する責任者を設置するとともに、個 人情報を取り扱う従業者及び当該従業者が取り扱う個人情報の範囲を明確化し、法や取扱規定に違反している事実または兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備し、運用いたします。6. [ご本人の権利] 今回取得する個人情報について、開示、訂正、削除、利用停止等を求めることが可能です。以下までご連絡ください。連絡先:公益財団法人日本生産性本部(労組幹部政策懇話会事務 局):03 -3511 - 4006 責任者:公益財団法人日本生産性本部 個人情報保護責任者 総務部長 7.本案内記載事項の無断転載をお断りします。

お問い合わせ

公益財団法人日本牛産性本部 牛産性運動基盤センター 〒102 - 8643 東京都千代田区平河町 2 -13-12 担当: 齋藤、深澤

TEL: 03 - 3511- 4006 MAIL: slr-info@jpc-net.jp